

教員の専門性の向上 及び 校内支援体制の充実

○新たな課題に対する指導実践

○継続的・日常的な支援体制の整備

効果を実感する



- ・ 児童生徒の行動の変化（評価）



○協力体制の中での取組

- ・ 日常的な相談、話し合い
- ・ 多角的な視点からの気付き

○助言内容を活用する（授業改善）

○助言内容の整理

- ・ これまでの指導の振り返り
- ・ 助言内容の記録、共有
- ・ ツールの活用

○助言内容を理解する

児童生徒の行動に着目する

- ・ 客観的な実態把握
- ・ ツールの活用



○相談内容を焦点化する

助言内容の活用

助言内容の理解・整理

相談内容を焦点化

協力体制の中での取組

- ・ ツール、資料の活用
- ・ 日常的な話し合い
- ・ 複数の教員による協議
- ・ 校内の教員の知識や技術の活用



○継続的に支える

- ・ 自立活動専任教員
- ・ 特別支援教育学校コーディネーター
- ・ クラス担任など校内の教員

助言内容の理解・整理に対する支援

- ・ ツールの活用
- ・ 助言内容の共有
- ・ 外部専門家との打ち合わせ

○相談内容の焦点化

- ・ ツールの活用

○外部専門家とつなぐ

- ・ 自立活動専任教員
- ・ 特別支援教育学校コーディネーター

支援を受ける教員の指導実践過程

校内支援体制の役割

